

ベンタイン駅周辺地区総合開発事業準備調査



発注者 : 独立行政法人国際協力機構 (JICA)
 所在地 : ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市
 主要用途 : 駅舎・鉄道施設, 商業施設
 床面積 : 約 59,000 m² (地下一階面積)
 延長 : 約 780m
 計画概要 : 地下 1 階 : 地下街, 地下鉄駅コンコース
 地下 2 階 : 1 号線プラットフォーム
 地下 3 階 : 4 号線プラットフォーム
 地下 4 階 : 2 号線プラットフォーム

現地実施機関 : ホーチミン市鉄道管理局

業務体制

日建設計シビル : 調査統括, 地下施設計画,
事業評価
 日建設計総合研究所 : 都市計画及び財務経済分析
 日本工営 : 地下施設施工計画, 概算事業費,
地下環境アセスメント計画
 海外鉄道技術協力協会 : 地下鉄施設計画, 需要予測
 住友不動産 : 事業スキーム評価

調査期間 : 2010 年 12 月 ~ 2012 年 3 月

日本の ODA により建設が進められているホーチミン市都市鉄道 1 号線のベンタイン駅周辺は、古くから市場を中心に多くの市民が集まる重要な都市拠点である。また、市内幹線道路、バスターミナルが近接するほか、将来的には都市鉄道 2 号線・3a 号線・4 号線の乗り入れも計画されている一大交通ターミナル地区となっている。

本事業は、都市中心地域における地区連携の拠点となり、かつ地区再生に資する駅前広場などのインフラを整備し、合わせて民間資本を活用した商業施設などを隣接させることにより、地下鉄駅を中心としたより質の高い都市空間を創出するものである。また、総合駅として乗換利便性の高い駅計画とすると同時に、プラットフォームと地上を吹き抜けて繋ぐ等、ホーチミン市の中心にふさわしい魅力的で快適な地下空間の創造を目指した。

本調査では、この事業を実施するために PPP 事業による民間資本を活用した整備事業の妥当性・有効性・効率性等の確認を行った。